

知っどこ！男女共同参画⑫

SDGsな未来へ ～ 私たちにできること



SDGs(持続可能な開発目標)は、誰一人取り残さない、持続可能な社会の実現を目指す17の国際目標です。世界中にある差別、貧困、人権問題、環境問題といった課題を2030年までに解決していこうという計画・目標になります。よりよい未来に向かって私たちにできることを考えてみませんか。



日常生活でできる SDGs アクション・ガイド

<p>レベル1</p> <p>ソファに寝たままでできること 電気を節約しよう。電気機器を電源タップに差し込んで使っていないときは完全に電源を切ろう。支払いは電子決済を利用しよう。紙を使わなければ森林破壊抑制につながります。</p>	<p>レベル2</p> <p>家においてもできること 生鮮品や残り物が食べきれないときは早めに冷凍し無駄が出ないようにしよう。エアコンの温度を冬は低め、夏は高めに設定しよう。できるだけ簡易包装の品物を買おう。</p>	<p>レベル3</p> <p>家の外でできること 買い物にはマイバッグを持参して、いつも持ち歩くようにしよう。レジ袋が無駄にならない工夫を。詰め替え可能なボトルやカップを使おう。節約ができて環境にも優しい。</p>	<p>レベル4</p> <p>職場でできること 通勤は自転車、徒歩または公共交通機関で。差別について、職場のみんなと考えてみよう。性別や人種、性的指向、社会的背景、身体的能力に関係なく人はみな平等です。</p>
--	---	--	--

出典：国連広報センター アクションガイド

潮来市のSDGsな取り組みを紹介します



2 貧困をなくそう
イタリアンの真中シェフは、潮来の食材を使った給食メニューを監修し、食品ロスの削減など食育の授業を行っています。



11 人や国の不平等をなくそう
レジ袋の代わりにする市指定ごみ袋は市内コンビニ等で販売中です。プラスチックゴミ削減につなげます。



14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさを守ろう
水郷トンボ公園では、多様な水環境をつくり水質の浄化を図っています。青い花が咲く水生植物のミズアオイは水質浄化に作用します。

【お問合せ】 企画調整課 企画調整グループ ☎63-1111 内線211